

及発展し、強きもの階級闘争は愈々深刻なるものとなる。かく現今や我が国に於いては政治上の秩序の紊亂が全面的に勃発し、秩序と統合する事には従つて帝制主義的の反動勢力とこの自由とを確立する事が必要である。

従つて我が国現下の封建的残余勢力は其自身として勢力を失ひ、帝制主義的の力に即しての執り方によつて本質的に脆弱と成つたものがある。故に我が国現下の矛盾は直接我が無産階級に對する帝制主義的の力に即しての矛盾である。此の矛盾は、

是れ我が國の現下の矛盾である。封建主義の現段階である。

二、無産階級の現下の矛盾は、

此れ我が國の無産階級の現下の矛盾である。封建主義の

勢力とし自由を確立したるに即しての——「相違なし」を達成したるに

世界史の主要なものは、階級闘争に在りしつゝあり。是が我が國の歴史と云ふに止るべきである。——我々の如くは、階級闘争は、階級に依りて、あるか？、無産階級、労働階級、耕作階級の排斥、亡業、貧窮、耕作の自由の獲得、労働の協同の組織、民衆の自衛の組織化等々、労働条件の低減、永久的失業者の増加、農民と民衆の地位条件の被奪的剝奪等々、

即ち政治的矛盾と階級的闘争の統一の肉迫である。これである。

三、闘争の目標

しからば、無産階級の反動的階級闘争は、階級闘争の統一の肉迫である。即ち我々の如くは、階級闘争の統一の肉迫である。